

# 令和3年 会派の抱負

市議会では会派制をとり、議会活動を行っています。ここでは、新年を迎える各会派の抱負を掲載しました。なお、掲載位置は抽選により決定しました。また、文字数は所属議員数によって異なります。



## 市民の「命」と「生活」 今こそ守り抜くとき

### 市民の声を届ける会

かつまた竜大 つちや正順 中町 けい

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスの流行以来、私たちの暮らしは大変な困難に直面しました。妊娠や出産、子育て、学校教育、医療、介護や障がい福祉、そして地域経済など、あらゆる分野に大きな混乱が生じています。今こそ、市民の「命」と「生活」を守り抜く「責任」を全うする時である、という強い危機感の中にあります。また、市民の方々の声は益々貴重となり、その声のおかげで改善を図った政策は少なくありません。そして、今この瞬間にも生活に不安を抱えている方々がいるという現実を直視して、引き続き、草の根の情報収集と、直接的市民対話を重視し、市政に対する具体的、建設的な提案の実行を徹底いたします。本年も皆様からのご意見、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 誰ひとり取り残さずに コロナ危機を乗り越える

### 自由民主党

中山 幸紀 つかこしたかのり  
細田 伸一 かいづ 勉

謹んで新年のお慶びを申し上げます。まずは、今もお終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症によってお亡くなりになられた方々へお悔やみを申し上げますと共に、命と健康を守るために全力で取り組んでおられる医療、介護関係者を始めとする全ての方々に深く感謝を申し上げます。新型コロナウイルスの他、待機児童や災害への危機管理は依然として喫緊の課題であり、このような困難である現状において、政治の果たす役割は大きいと考えます。この危機を乗り越えて、安心した生活を一日も早く取り戻すことができるよう、我々会派自由民主党は国、県と連携しつつ、市民の皆様の命を守るための政策立案に総力をあげて取り組みます。新しい時代の到来に向けて、誰ひとり取り残すことのない社会を目指してまいります。このお誓い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 「小さな声を、聴く力。」を第一に 市民の安心・安全を守り抜く

### 公明党

西村 敦 小山田直人 久保川隆志  
浅野 さち 中村よしお 宮本 均  
大場 諭 堀越 優

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、私達の日常生活や社会活動、経済活動などに大きな影響を与えました。公明党は新型コロナウイルス感染症の脅威から国民の命と健康を守るためにいち早く行動し、また暮らしや雇用を守るために、持続化給付金や雇用調整助成金の拡充、特定定額給付金の実施など間断なく対応してまいりました。また「大衆とともに語り」の立憲精神にたち、緊急事態宣言中でもリモート会議などを駆使し「ユーストークミーティング」を開催し、若者の声を直接国へと届けてまいりました。今後は、感染拡大防止と社会・経済活動の両立を行いながら、再び発展、繁栄への道筋を切り開いていかなければなりません。公明党は、ポストコロナ時代に向けたビジョンとして「つながり」「支えあう」「社会へ」を掲げた新たな政策を進めていきます。「小さな声を、聴く力。」を第一に、市民の皆様一人一人の声をどこまでも大切に、市民の皆様の安心・安全を守り抜いてまいります。本年も皆様ご健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

## 責任ある会派として 課題解決に努める

### 創生市川

金子 正 国松ひろき 石原たかゆき  
大久保たかし 稲葉 健二 加藤 武央  
松永 修巳 岩井 清郎

明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の対応に追われた1年でした。未だ終息の見通しがつかない中、新しい生活様式を考へながら進むことを余儀なくされている現状です。そのような中、市川市が3年以上の歳月をかけ建て替えをしてきた新第一庁舎が、昨年8月に、部分開庁ではありましたが供用開始致しました。全面開庁も間もなくです。新たな庁舎では、防災機能の充実強化により災害時の拠点としての役割を担うほか、新しい窓口スタイルでの市民の皆様への対応が始まるなど、様々なかたちで市民の皆様への安全・安心・交流に向けた大きな一歩になると思っております。また、コロナ禍で、仕事や生活様式が大きく変わり、以前と同様の暮らしができなくなりました。また、多岐にわたる課題解決に向けて、市川市として支援をいろいろなかたちで継続しながら、私たち議員も行政と共に、市民の皆様の声にこたえられる活動を進めてまいります。まだまだ、課題は山積している市川市ではありますが、創生市川は、責任ある会派として、メンバー一丸となり、課題解決に向けた提案や政策づくりに、今まで以上に努めてまいります。